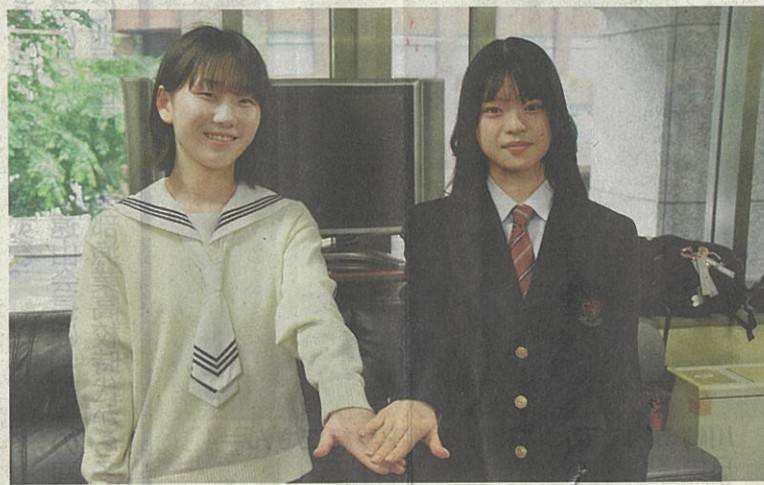




核廃絶「自分ごと」として

道内2人 高校生平和大使に



高校生平和大使に選ばれた高佐安里さん(左)と皆川舞奈さん

「自分ごと」として、これからの活動につなげたい」と話した。2人は応募した29人の中から作文や面接などで選ばれた。今後は全国

連合北海道などで行く北海道高校生平和大使派遣実行委員会は、核兵器廃絶に向けた活動を行う今年度の「高校生平和大使」に藤女子高2年の高佐安里さん(17)と、第一学院高3年の皆川舞奈さん(17)を選んだ。2人は4日、道庁で記者会見し、抱負を語った。

高佐さんは核兵器廃絶の署名活動を行う中、署名してくれる同年代が少ないことに気づいた。「興味を持ってもらえる場をつくるきっかけになれば」と話す。皆川さんは、広島への原爆投下で焼失を免れた「被爆シアノ」のコンサートを開く実行委にも参加。「核兵器

の高校生平和大使約20人とともに長崎を訪れるほか、8月には国連欧州本部を訪問し、署名提出等を行う予定。(嶋崎由妃)